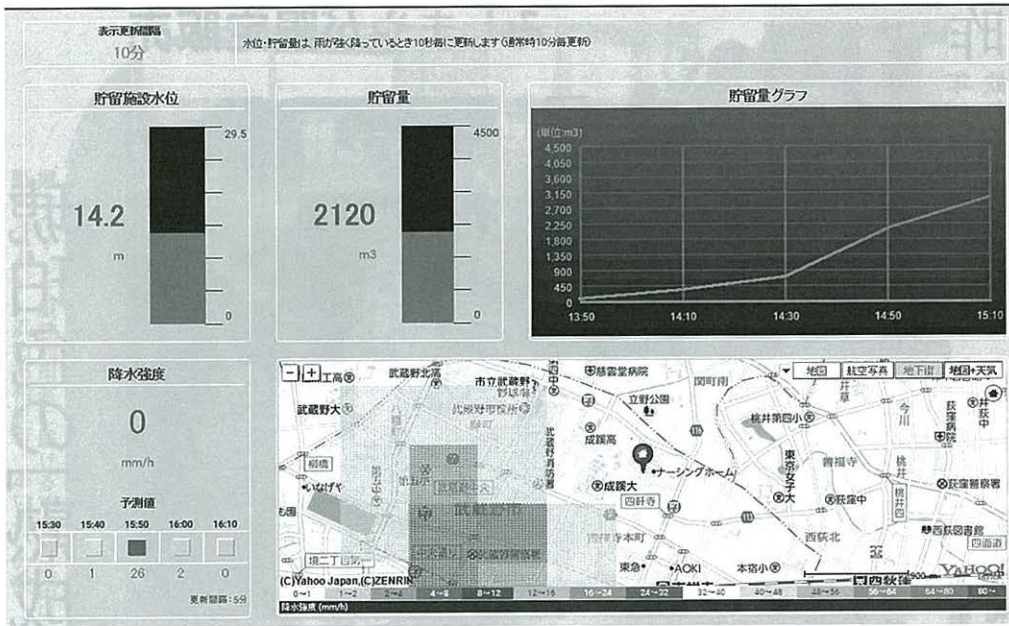


小松電機産業が中国経済産局長賞

小松電機産業(株) (松江市乃木福富町、小松昭夫社長) が開発した水の広域総合管理システムの機能「クラウド型リアルタイム表示」が、中国地方発明表彰の中国経済産業局長賞を受賞した。タイムラグなく遠隔地から水道施設などを監視、制御できる機能で、今後は集積したデータの活用も検討する。



クラウド型リアルタイム表示機能を使って一般向けに公開されている雨水貯留施設の水位情報

水の広域総合管理システムの機能「クラウド型リアルタイム表示」開発

令和2年度 中国地方発明表彰式



中国経済産業局長賞を受賞し、賞状を手にする小松昭夫社長(中央)と開発に携わった関係者＝松江市殿町、サンラボーむらくも

ク ラウド型リアルタイム表示は、同社が2000年から展開する、上下水道や農業用水など水関連施設の管理システム「やくも水神」の機能で13年に開発、特許申請し、19年10月に登録された。

従来の水管理施設のシステムは、専用線を使った有線がほとんどだった。情報取得時に端末を操作して監視画面の計測値データを更新する方式で、サーバーへの負荷や通信料負担も大きかった。これをインターネット経由で自動的に更新される仕組みにし、施設のデータを複数の端末に送る場合の計測装置への負担増大も防いだ。

同機能はオプションで追加でき、やくも水神を導入する水管理施設のシステムは老朽化も進んでいることから、同機能を生かして無線化を推進する考え。さらに、集積したデータを解析し、設備の予防、保全に役立てるといった活用も進める。

(月森かな子)

設のシステ

水管理施

組も構築

排水する仕

河川に自動

まった水を

留施設にた

して雨水貯

水量を予測

公開や、降

の一般向け

の水位など

水貯留槽や

を受け、雨

治体の要望

用。導入自

施設が利

治体500

ち、約10

千施設の

体1万3

470自治